



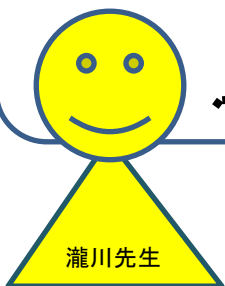
平成29年度 第1回柏原市教育保育研究会（5月24日 柏原西保育所で実施）の内容を、なるべく多くの方に体験して頂く為の『伝達研修』を各園1時間ずつ実施いたしました。ご協力ありがとうございました。

今回のこうりゅう通信では、他の幼稚園や保育所で話し合った「実際に見た子どもの姿（付箋に記載）」の一部を、紹介します。

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿「10の姿」（→矢印は5領域の内容）

領域「健康」	領域「人間関係」	領域「言葉」	領域「表現」																																	
<p>健康な心と体</p> <table border="1"> <tr><th>歳</th><th>内容</th></tr> <tr><td>1</td><td>律動(ランニング)で、身体を動かすことが楽しいと感じている姿。 →走る、跳ぶなど全身を使う遊びを楽しむ。</td></tr> <tr><td>1</td><td>様々な食べ物への興味を持ちながら、先生や友達と給食を食べることを楽しむ。 →様々な食品や調理状態に慣れゆったりとした雰囲気の中で、食事や感触を楽しむ。</td></tr> <tr><td>4</td><td>色水遊びで色が混ざっている様子を夢中になって楽しんでいる姿。 →様々な活動に親しみ、楽しんで取り組む。</td></tr> </table>	歳	内容	1	律動(ランニング)で、身体を動かすことが楽しいと感じている姿。 →走る、跳ぶなど全身を使う遊びを楽しむ。	1	様々な食べ物への興味を持ちながら、先生や友達と給食を食べることを楽しむ。 →様々な食品や調理状態に慣れゆったりとした雰囲気の中で、食事や感触を楽しむ。	4	色水遊びで色が混ざっている様子を夢中になって楽しんでいる姿。 →様々な活動に親しみ、楽しんで取り組む。	<p>自立心</p> <table border="1"> <tr><th>歳</th><th>内容</th></tr> <tr><td>4</td><td>登り棒にテープを張り目標をあきらめずに頑張る姿。友達に「すごい！」と言われた事が自信に繋がっている。 →楽しみながらやり遂げようとする気持ちを持つ。</td></tr> <tr><td>5</td><td>トイレ前で3歳の子が困っていると「どうしたん？」と声をかけ、スリッパを出してあげていた。保育者が促さなくても「自分から」と言うところに、5歳児の主体性を感じた。 →自分で考え、自分で行動する。</td></tr> </table>	歳	内容	4	登り棒にテープを張り目標をあきらめずに頑張る姿。友達に「すごい！」と言われた事が自信に繋がっている。 →楽しみながらやり遂げようとする気持ちを持つ。	5	トイレ前で3歳の子が困っていると「どうしたん？」と声をかけ、スリッパを出してあげていた。保育者が促さなくても「自分から」と言うところに、5歳児の主体性を感じた。 →自分で考え、自分で行動する。	<p>協同性</p> <table border="1"> <tr><th>歳</th><th>内容</th></tr> <tr><td>5</td><td>スライム時計作りをグループで相談して役割を決め作成する姿。 →友達と楽しく活動する中で共通の目的を見だし、工夫し協力したりなどする。</td></tr> <tr><td>5</td><td>お母さんごっこで、友達同士で役を決め、みんなが思いを出しながら楽しんでいた。 →思ったことを相手に伝え、一緒に活動する楽しさを味わう。</td></tr> </table>	歳	内容	5	スライム時計作りをグループで相談して役割を決め作成する姿。 →友達と楽しく活動する中で共通の目的を見だし、工夫し協力したりなどする。	5	お母さんごっこで、友達同士で役を決め、みんなが思いを出しながら楽しんでいた。 →思ったことを相手に伝え、一緒に活動する楽しさを味わう。	<p>道徳性・規範意識の芽生え</p> <table border="1"> <tr><th>歳</th><th>内容</th></tr> <tr><td>2</td><td>お片づけをしていない友だちを見て「かたづけし〜やあ」と言っている姿。 →保育所の生活の仕方に慣れ、決まりがあることや、その大切さに気づく。</td></tr> <tr><td>5</td><td>「あっちのトイレもあいてるで」と友達に教えてあげている。順番を守ったり、臨機応変さや、良い方法に気づく姿があった。 →友達と楽しく生活する中で、きまりの大切さに気づいたり、思いやりをもつ。</td></tr> </table>	歳	内容	2	お片づけをしていない友だちを見て「かたづけし〜やあ」と言っている姿。 →保育所の生活の仕方に慣れ、決まりがあることや、その大切さに気づく。	5	「あっちのトイレもあいてるで」と友達に教えてあげている。順番を守ったり、臨機応変さや、良い方法に気づく姿があった。 →友達と楽しく生活する中で、きまりの大切さに気づいたり、思いやりをもつ。	<p>社会生活との関わり</p> <table border="1"> <tr><th>歳</th><th>内容</th></tr> <tr><td>3</td><td>おもちゃの貸し借りを、保育者を介さず、子ども同士でできるようになった姿。 →友達との関わりを深め、共同の遊具や用具を皆で使う。</td></tr> <tr><td>5</td><td>登り棒から降りるとき、下にいる子に、「どいて」と言わず「危ないで〜」と相手を気遣いながら伝えていると感じた。 →自分で考えながら行動したり思いやりの気持ちを持つ</td></tr> </table>	歳	内容	3	おもちゃの貸し借りを、保育者を介さず、子ども同士でできるようになった姿。 →友達との関わりを深め、共同の遊具や用具を皆で使う。	5	登り棒から降りるとき、下にいる子に、「どいて」と言わず「危ないで〜」と相手を気遣いながら伝えていると感じた。 →自分で考えながら行動したり思いやりの気持ちを持つ
歳	内容																																			
1	律動(ランニング)で、身体を動かすことが楽しいと感じている姿。 →走る、跳ぶなど全身を使う遊びを楽しむ。																																			
1	様々な食べ物への興味を持ちながら、先生や友達と給食を食べることを楽しむ。 →様々な食品や調理状態に慣れゆったりとした雰囲気の中で、食事や感触を楽しむ。																																			
4	色水遊びで色が混ざっている様子を夢中になって楽しんでいる姿。 →様々な活動に親しみ、楽しんで取り組む。																																			
歳	内容																																			
4	登り棒にテープを張り目標をあきらめずに頑張る姿。友達に「すごい！」と言われた事が自信に繋がっている。 →楽しみながらやり遂げようとする気持ちを持つ。																																			
5	トイレ前で3歳の子が困っていると「どうしたん？」と声をかけ、スリッパを出してあげていた。保育者が促さなくても「自分から」と言うところに、5歳児の主体性を感じた。 →自分で考え、自分で行動する。																																			
歳	内容																																			
5	スライム時計作りをグループで相談して役割を決め作成する姿。 →友達と楽しく活動する中で共通の目的を見だし、工夫し協力したりなどする。																																			
5	お母さんごっこで、友達同士で役を決め、みんなが思いを出しながら楽しんでいた。 →思ったことを相手に伝え、一緒に活動する楽しさを味わう。																																			
歳	内容																																			
2	お片づけをしていない友だちを見て「かたづけし〜やあ」と言っている姿。 →保育所の生活の仕方に慣れ、決まりがあることや、その大切さに気づく。																																			
5	「あっちのトイレもあいてるで」と友達に教えてあげている。順番を守ったり、臨機応変さや、良い方法に気づく姿があった。 →友達と楽しく生活する中で、きまりの大切さに気づいたり、思いやりをもつ。																																			
歳	内容																																			
3	おもちゃの貸し借りを、保育者を介さず、子ども同士でできるようになった姿。 →友達との関わりを深め、共同の遊具や用具を皆で使う。																																			
5	登り棒から降りるとき、下にいる子に、「どいて」と言わず「危ないで〜」と相手を気遣いながら伝えていると感じた。 →自分で考えながら行動したり思いやりの気持ちを持つ																																			

領域「健康」	領域「人間関係」	領域「言葉」	領域「表現」																											
<p>思考力の芽生え</p> <table border="1"> <tr><th>歳</th><th>内容</th></tr> <tr><td>5</td><td>ツバメがトンボを捕まえた場面を見た経験から、設定保育の中で「なぜ？」ということに対して、自分なりに深く考えて言葉で表現している姿 →身近な動植物に親しみを持って接し、発見を楽しんだり考えたりする。</td></tr> </table>	歳	内容	5	ツバメがトンボを捕まえた場面を見た経験から、設定保育の中で「なぜ？」ということに対して、自分なりに深く考えて言葉で表現している姿 →身近な動植物に親しみを持って接し、発見を楽しんだり考えたりする。	<p>自然との関わり・生命尊重</p> <table border="1"> <tr><th>歳</th><th>内容</th></tr> <tr><td>5</td><td>「おっきいザリガニおっでんで〜」と、ザリガニ釣りから帰って来て知らせる姿。自分達で捕まえた喜び・感動は、ザリガニを大事にしていく思いにも繋がると感じた。 →身近な動植物に親しみを持って接し、生命の尊さに気づき大切にする。</td></tr> </table>	歳	内容	5	「おっきいザリガニおっでんで〜」と、ザリガニ釣りから帰って来て知らせる姿。自分達で捕まえた喜び・感動は、ザリガニを大事にしていく思いにも繋がると感じた。 →身近な動植物に親しみを持って接し、生命の尊さに気づき大切にする。	<p>数量・図形文字等への関心・感覚</p> <table border="1"> <tr><th>歳</th><th>内容</th></tr> <tr><td>3</td><td>折り紙で形を意識する姿。「三角になってる」「お山になってる」と気付きながら折る。</td></tr> <tr><td>5</td><td>短冊状の紙3枚の両端を貼り合わせたものを2組作り、星型にする。□にしてしまおう子もいたが、友達の見ながら気づいていく。 →図形などに関心を持ち、自分なりに比べたり、関連付けたりしながら、考えたり、試したりして遊ぶ。</td></tr> </table>	歳	内容	3	折り紙で形を意識する姿。「三角になってる」「お山になってる」と気付きながら折る。	5	短冊状の紙3枚の両端を貼り合わせたものを2組作り、星型にする。□にしてしまおう子もいたが、友達の見ながら気づいていく。 →図形などに関心を持ち、自分なりに比べたり、関連付けたりしながら、考えたり、試したりして遊ぶ。	<p>言葉による伝え合い</p> <table border="1"> <tr><th>歳</th><th>内容</th></tr> <tr><td>1</td><td>朝、友達が来たのを見つけ声を出し保育士に伝えようとしている。はっきりとした言葉ではないが一生懸命だ。 →保育士の応答的な関わりや話しかけ(日常的)により自ら言葉を使おうとする。</td></tr> <tr><td>5</td><td>帰りの1日の振り返りの時間に、先生からの話に対して自分の考えや、なぜそう思ったかを伝える姿。 →したり、見たり、聞いたり、感じたり、考えたりなどしたことを自分なりに言葉で表現する。</td></tr> </table>	歳	内容	1	朝、友達が来たのを見つけ声を出し保育士に伝えようとしている。はっきりとした言葉ではないが一生懸命だ。 →保育士の応答的な関わりや話しかけ(日常的)により自ら言葉を使おうとする。	5	帰りの1日の振り返りの時間に、先生からの話に対して自分の考えや、なぜそう思ったかを伝える姿。 →したり、見たり、聞いたり、感じたり、考えたりなどしたことを自分なりに言葉で表現する。	<p>豊かな感性と表現</p> <table border="1"> <tr><th>歳</th><th>内容</th></tr> <tr><td>2</td><td>カエルを見て自分もピョンピョン跳びはねる姿。 →経験したことを自分なりに表現する。</td></tr> <tr><td>3</td><td>砂場で型ぬきをしている時みんなのは崩れるが先生のは崩れないのを見て、砂の色の違いに気づいた。 →いろいろな素材に親しみ工夫して遊ぶ。</td></tr> </table>	歳	内容	2	カエルを見て自分もピョンピョン跳びはねる姿。 →経験したことを自分なりに表現する。	3	砂場で型ぬきをしている時みんなのは崩れるが先生のは崩れないのを見て、砂の色の違いに気づいた。 →いろいろな素材に親しみ工夫して遊ぶ。
歳	内容																													
5	ツバメがトンボを捕まえた場面を見た経験から、設定保育の中で「なぜ？」ということに対して、自分なりに深く考えて言葉で表現している姿 →身近な動植物に親しみを持って接し、発見を楽しんだり考えたりする。																													
歳	内容																													
5	「おっきいザリガニおっでんで〜」と、ザリガニ釣りから帰って来て知らせる姿。自分達で捕まえた喜び・感動は、ザリガニを大事にしていく思いにも繋がると感じた。 →身近な動植物に親しみを持って接し、生命の尊さに気づき大切にする。																													
歳	内容																													
3	折り紙で形を意識する姿。「三角になってる」「お山になってる」と気付きながら折る。																													
5	短冊状の紙3枚の両端を貼り合わせたものを2組作り、星型にする。□にしてしまおう子もいたが、友達の見ながら気づいていく。 →図形などに関心を持ち、自分なりに比べたり、関連付けたりしながら、考えたり、試したりして遊ぶ。																													
歳	内容																													
1	朝、友達が来たのを見つけ声を出し保育士に伝えようとしている。はっきりとした言葉ではないが一生懸命だ。 →保育士の応答的な関わりや話しかけ(日常的)により自ら言葉を使おうとする。																													
5	帰りの1日の振り返りの時間に、先生からの話に対して自分の考えや、なぜそう思ったかを伝える姿。 →したり、見たり、聞いたり、感じたり、考えたりなどしたことを自分なりに言葉で表現する。																													
歳	内容																													
2	カエルを見て自分もピョンピョン跳びはねる姿。 →経験したことを自分なりに表現する。																													
3	砂場で型ぬきをしている時みんなのは崩れるが先生のは崩れないのを見て、砂の色の違いに気づいた。 →いろいろな素材に親しみ工夫して遊ぶ。																													



瀧川先生

10項目に関しては、5歳児クラスだけに限らず、例えば「3歳児の自立心ってなんだろう？」というように、各年齢クラスに置き換えて、今やっている保育を見つめ直していくことが重要です👉